

別記1(第4条関係)

年 月 日

(あて先)

広島市立大学芸術学部長

ふりがな

氏名

Ⓜ

(年 月 日生)

社会人向け工芸・版画技能講座受講申請書

次のとおり社会人向け工芸・版画技能講座の受講を希望します。

申請者住所

〒

電話番号()

-

緊急連絡先

〒

電話番号()

-

現職

希望分野

金工 染織 漆 版画

希望コース

週4日 週3日 週2日 週1日

希望受講日時

期間

年 月 ~

年 月

希望

(年 月 ~

年 月)

不可

曜日

(

曜日 希望

曜日)

不可

時間

(

時 ~

時 希望

時 ~

時)

不可

現在までの研究歴

(本欄に書ききれない場合は別紙添付可)

希望する研究内容

(本欄に書ききれない場合は別紙添付可)

面接希望日時

第1希望: 3月15日(金) / 3月18日(月)

時から

第2希望: 3月15日(金) / 3月18日(月)

時から

資料返却希望

着払いで作品記録(ポートフォリオ)の返却を希望
する しない

(コピー・複製使用可)

広島市立大学芸術学部

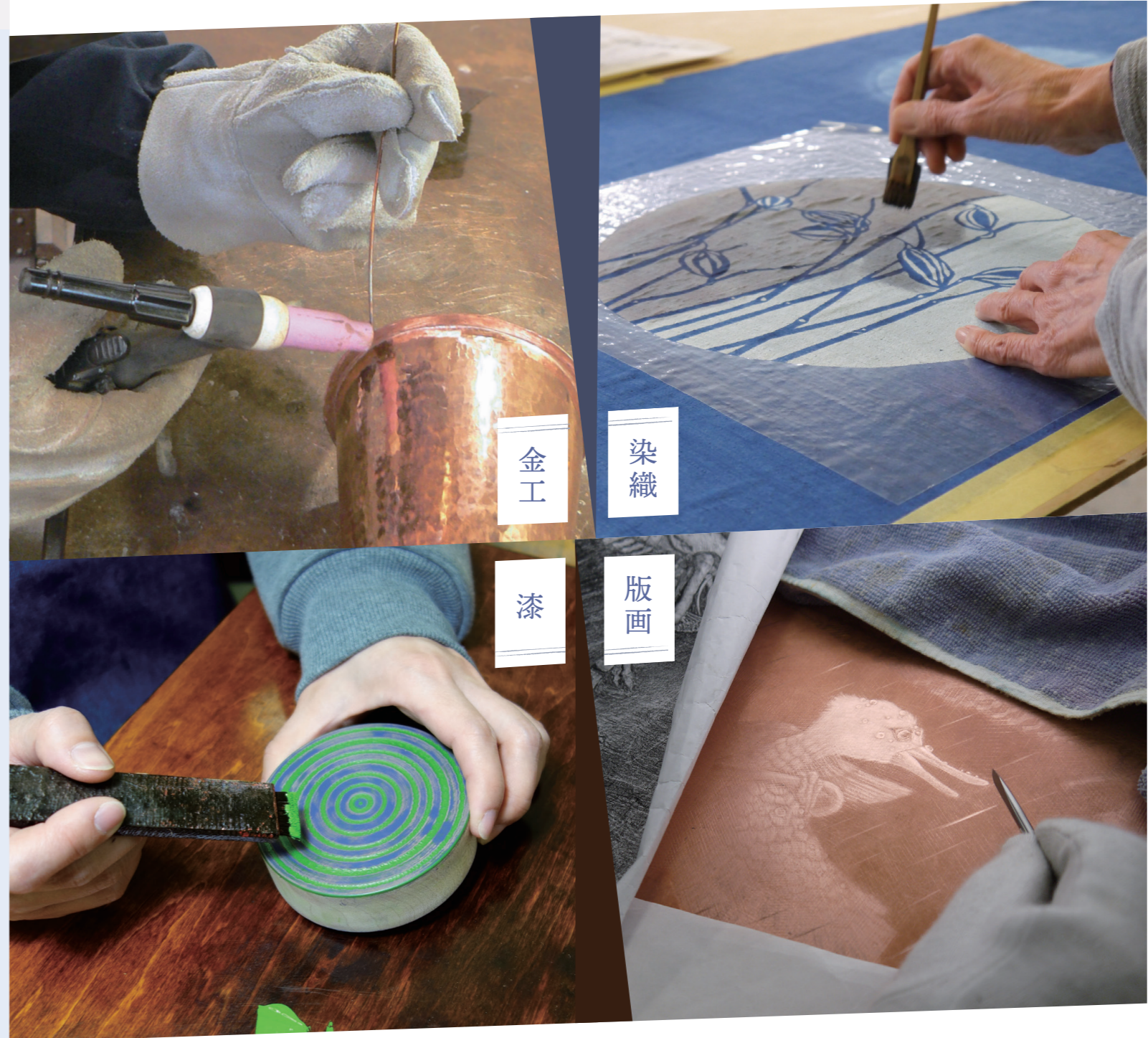
Hiroshima City University Faculty of Arts

社会人講座

工芸・版画 通年コース

2024
年度

募集要項



社会人講座 工芸・版画通年コース 募集要項

工芸・版画の分野で研鑽を深めることを希望する方々を対象に、1年間を通して、新たな表現技法を習得していただく講座です。

- 1 受入分野 金工、染織、漆、版画
- 2 講座内容 各分野において実技を中心とした指導を行います。
有効と思われる授業は大学院生及び学部生とともに受講することが可能です。
(1) 開講期間 2024年4月9日(火)～2025年1月17日(金)
原則として、夏季・冬季の休業期間を除く年間30週を上限とする。
(2) 受講時間 10時から18時まで
(3) コース ① 火曜日から金曜日の間で週4日(受講料:212,000円/年)
② 火曜日から金曜日の間で週3日(受講料:172,000円/年)
③ 火曜日から金曜日の間で週2日(受講料:132,000円/年)
④ 火曜日から金曜日の間で週1日(受講料: 92,000円/年)
※ 版画コースは火曜日の1日のみの開講となります。
※ 金工コースは水・木・金の1日もしくは2日のみの開講となります。
※ 金額は、2023年度現在の金額です。
在学中に改定が行われた場合には、改定時から新受講料が適用される予定です。
- 3 募集概要 (1)募集定員 10名(各分野若干名)
(2)対象者 次a～dに掲げる条件のいずれかに適合する者
a. 芸術系の教育機関で就学
b. 美術団体に所属
c. 工芸産業界の専門職に従事
d. 工芸・版画に関して芸術学部3年生相当以上の知識・技術を有している者
(3)受講期間 1年間
※継続受講が可能ですが、毎年選考があります。版画コースのみ受講は合計で4年を限度とします。
※本学の芸術学部・研究科を卒業・修了した者は、卒業・修了後1年間は受講することができません。
(4)応募方法 所定の申請書(募集要項裏面)に以下の書類を添付して提出してください。
申請書はコピーしてご利用いただけます。
①履歴書
②自身の作品記録(ポートフォリオ)
③2023年度に続けて受講を希望される方は、2024年度の「研究計画書」
(5)応募期間 2024年1月15日(月)～2月16日(金)【必着】
(6)応募先 下記「6 お問い合わせ先」に同じ
- 4 選考 一次選考 自身の作品記録(ポートフォリオ)等の提出書類の審査
二次選考 面接
いずれも選考料無料。希望者には作品記録の返却可(着払い)
※面接は次の日時・場所で実施します(一次で選考された方のみ)。
3月15日(金)又は18日(月) 10:00～16:00 芸術学部棟2階会議室
面接に要する時間は20～30分です。
※一次選考の結果は、3月8日(金)までに、二次選考の結果は、4月1日付で書面にてお知らせします。

- 5 その他
- 受講を修了した方には、学校教育法に基づく履修証明書を交付します(学位を取得するものではありません)。修了の要件には修了作品展の企画・運営と作品の出品が含まれます。
 - 受講される方には、「災害傷害保険」に加入していただきます。年間保険料は約2,000円ですが、変更となる場合もあります。
 - 受講開始後のコース等の変更は原則認められませんのでご了承ください。
 - 納付されました受講料は、原則としてお返しできませんのでご了承ください。

6 お問い合わせ先 広島市立大学 社会連携センター
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
TEL : (082)830-1764
FAX : (082)830-1555 office-shakai@m.hiroshima-cu.ac.jp



<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

金工

Metal Design

金工では彫金、鍛金、鋳金といった金属工芸の技術を駆使し、柔軟な発想のもとで金属造形を展開しています。当コースでは、自身の技術、表現の幅を広げたい、あるいは特定の研究テーマについて集中的に取り組みたいなど、それぞれの研究課題に応じたプログラムを作成し、専門性の高い技術と表現について研鑽を行ないます。

指導教員 永見 文人 広島市立大学教授
内堀 豪 広島市立大学准教授



染織

Textiles

染織では日本の伝統的な染織の技法を基礎に置きながら、現代社会の中で新しい染織のあり方を社会に問いかけています。染と織の二つの工房で構成された充実した設備の中で、染講座は型染・蠟染・スクリーンプリントなどの技法や、織講座は綴織・緋織・組織織など織機を使った技法に加えて、フェルトなど織機を使わない繊維による造形表現も試みることができます。

指導教員 倉内 啓 [染] 広島市立大学教授
野田 睦美 [織] 広島市立大学准教授



漆

Lacquer Arts

漆はかつてジャパンと言われるように日本を代表する文化として発展してきました。漆のあり方を地場産業として捉えるだけでなく、国内はもとより国際的な視野をもって研究しています。当講座では、自身の研究テーマに応じて、髹漆、轆轤、乾漆、加飾(蒔絵・彫漆・螺鈿・平文・卵殻・沈金など)の技術を研鑽しながら、独自の表現への可能性を追求していきます。

指導教員 大塚 智嗣 広島市立大学教授
青木 伸介 広島市立大学准教授



版画

Printmaking

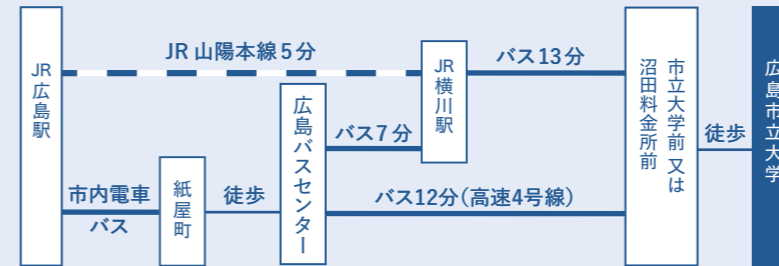
版画では多様な技法の中から木版画・銅版画・リトグラフ・シルクスクリーンの領域を中心とした専門的な制作実習を通じ、高度な技術の習得を目指すとともに、版表現の新たな概念の考察を進めます。また、制作者の健康や環境問題に配慮したノン・トキシック技法(無害な版画技法)を実践した新たな表現の研究を進めることによって、独自の版表現への可能性を追求していきます。

指導教員 釣谷 幸輝 広島市立大学准教授
田中 智美 広島市立大学助教



※指導教員は、2023年度現在の教員です。

アクセスマップ



「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

- 所要時間は目安です。
- 広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。

2023年度 社会人講座 修了作品展

入場料無料

下記日程で2023年度社会人講座修了作品展を開催します。本年度は11名の受講生にご参加いただけます。ぜひご覧ください。

日時 2024年2月14日(水)～2月17日(土) 10時～18時 ※最終日は17時まで
場所 JMS アステールプラザ 市民ギャラリー 〒730-0812 広島市中区加古町4-17

